

令和 7 年度みなとオアシス広報活動等助成事業報告

申請団体名	みなとオアシスかんたん港園（NPO 法人みなとまちづくり）
対象事業の名称	いちばん近い 海辺のリゾート JR で行く！360 秒の旅 ポスター制作

○ 実施内容

本事業は、令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月にかけて実施した。みなとオアシスかんたん港園の認知向上および来訪促進、ならびに公共交通機関（JR）利用の促進を目的として、ポスター「いちばん近い 海辺のリゾート JR で行く！360 秒の旅」を制作し、主に JR 大分駅構内にて掲出・活用、かんたん港園内の各店舗にて SNS 発信・活用を行った。

ポスターは必要に応じて増刷を行い、駅利用者への視認性向上を図るとともに、SNS を通じた情報発信を継続的に実施した。加えて、かんたん港園内の各店舗においても SNS を通じた積極的な PR が行われ、エリア全体としての情報発信力の向上につながった

また、本ポスターを軸とした広報展開として、年間を通じて以下のイベントと連動した情報発信を実施した。

- ・ 4～5 月：海辺のガーデニングフェスタ
- ・ 6～7 月：sandwich circus & candy relay（地域 17 店舗参加）
- ・ 9 月：海と、spice と、音楽と、
（浜の市協賛みなとのフードフェスタ・ホーバークラフトターミナル連動/20 店舗参加）
- ・ 10 月：かんたんハロウィーンアットナイト（地域 18 店舗参加）
- ・ 11 月：かんたん港園甘太まつり「かんたん×かんたくん」
（地域 10 店舗参加／JA おおいた連携）
- ・ 2 月：かんたん港園おおいたいちご組（地域 6 店舗参加／JA おおいた連携）

これらの取り組みにより、単発の広報にとどまらず、年間を通じた継続的な来訪動機の創出およびエリア全体での賑わいづくりを実現した。

さらに、令和 8 年 3 月までに次年度に向けた企画立案を行い、継続的な展開として、令和 8 年 4 月実施予定の次年度事業「360 秒で出会う、もうひとつの大分 高校生とつくる海辺のまちづくりプロジェクト」に向けた取り組みを実施した。当該取り組みとして、令和 8 年 3 月に事前プログラムを実施し、大分市内の高校生ボランティア部の生徒約 20 名が参加した。参加者は JR 大分駅から西大分駅までの移動体験を行った後、かんたん港園周

辺にて清掃活動および花の植え込みを実施し、地域との関わりを体験した。

これにより、ポスターによる広報にとどまらず、実際の行動につながる体験型の取り組みへと発展させることができた。また、地域人材の育成および次世代への地域理解促進にも寄与した。

さらに、本事業は単年度で完結するものではなく、広報施策と体験型プログラムを組み合わせた継続的な取り組みとして展開することで、来訪促進および地域価値の向上に資するものとして位置づけられる。



作成したポスター



SNS 投稿



ポスター設置の様子



かんたん港園おおいちご組イベントと連動したポスター設置の様子